

目標達成計画

【 目標達成計画 】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議について、対面で行えていなくても事業所での様子や取組について報告できているが、委員の方から事前に意見をもらえるような工夫も必要である。また、身体拘束、虐待報告もした方が良い。	現在は書面での会議開催が多くなっているが、事業所からの報告で終わっている。今後は年に最低2回は委員の方からの事前の意見を貰えるようにする。	2ヶ月毎に送付する報告書に対する各委員の感想や質問、意見、要望等を丁寧に収集し、議事録に載せる。	12ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援。	入居者の重度化が進む中、入居者一人ひとりに合わせた介護サービスの在り方を検討し、入居者が穏やかに暮らし続ける支援をしていく。	家族と連携を密に取りながら、主治医や関係者と、常に話し合い入居者にとって、今、何が必要か、今後、どのような方向で支援していくかなど、関係者で方針を共有していく。	12ヶ月
3	35	○災害対策 火災・地震(津波)水害安堵の災害時に昼夜を問わず、入居者が安心して避難できる方法、経路を確保する。避難(防災)訓練を確実に、報告・記録する。	避難経路の確保・周知・方法確認・年2回の災害時避難訓練実施。報告と記録を確実に行う。	特に夜間の災害時避難訓練を想定した、具体的な避難方法・経路を策定。事業所を中心としたBCP(自然災害を定めた計画)・地域との協力体制の構築を図る。	12ヶ月
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。